

2. 指標の算定根拠

○指標値を算出するにあたり、算出方法およびデータ取得方法を以下に示します。

■評価指標

評価指標 1 市民 1 人あたりの公共交通の利用回数（回/月・人）	
現況値	【路線バス】 R3：1.3 回/月・人 【鉄道】 R3：1.2 回/月・人
目標値	【路線バス】 R8：1.3 回/月・人 【鉄道】 R8：1.2 回/月・人
指標の算定方法	路線バス・鉄道の利用者数÷長岡市の総人口÷12 か月 【路線バス】 R3：4,039,972 人÷265,171 人÷12=1.3 回/月・人 【鉄道】 R3：3,679,200 人÷265,171 人÷12=1.2 回/月・人
データ取得方法	路線バス利用者数：バス事業者保有の乗降データ 鉄道利用者数：鉄道事業者保有の乗降データ 長岡市の総人口：住民基本台帳（各年 4 月 1 日現在）
目標値設定の考え方	利用者が新型コロナウイルス感染拡大前の状況に戻ることは極めて難しいと想定し、現状より利用者を減少させないことを目指します。

評価指標 2 収支率（%）	
現況値	【路線バス】 R3：0.9%～620.1%（平均 54.0%） 【地域生活交通】 R3：3.1%～ 25.8%（平均 7.5%）
目標値	【路線バス】 平均 54.0%以上 【地域生活交通】 平均 7.5%以上
指標の算定方法	経常収益÷経常費用×100 【路線バス】R3 平均：827,704,098 円÷1,532,013,059 円×100=54.0% 【地域生活交通】 R3 平均：5,198,000 円÷69,032,000 円×100=7.5%
データ取得方法	路線バス：バス事業者保有の実績 地域生活交通：長岡市保有の実績
目標値設定の考え方	平均を下回るバス路線（系統）については収支率の改善に取り組み、全体として平均 54%以上の達成を目指します。同様に、地域生活交通でも平均を下回る路線については収支率の改善に取り組み、全体として平均 7.5%以上の達成を目指します。

評価指標 3 長岡市の財政負担額（円/年・人）	
現況値	R3：622 円/年・人
目標値	R8：622 円/年・人
指標の算定方法	長岡市補助金÷長岡市の総人口 R3：165,017,000 円÷265,171 人=622 円/年・人
データ取得方法	財政負担額：長岡市保有の補助金実績 長岡市の総人口：住民基本台帳（各年 4 月 1 日現在）
目標値設定の考え方	公共交通を維持するため、財政負担の増大の可能性がありますが、現況の財政負担となるよう努めます。

評価指標 4 公共交通の人口カバー率（%）	
現況値	R3：97.3%
目標値	R8：98.5%
指標の算定方法	バス停・鉄道駅圏域内の人口÷長岡市の総人口 R3：259,860 人÷266,936×100=97.3%
データ取得方法	バス停・鉄道駅圏域内の人口：国勢調査（500m メッシュ人口） 長岡市の総人口：国勢調査
目標値設定の考え方	バス路線の縮小等による、新たな公共交通空白地が発生しないように対応することが必要です。令和 4 年度に本格運行を開始した寺泊地域デマンド型乗合タクシーの運行区域を含めたカバー率（98.5%）を保持するよう、公共交通の確保維持に努めます。

■参考指標

参考指標 1 高齢者の公共交通利用割合 (%)	
現況値	R3：【買い物】 7% 【通院】 10%
指標の算定方法	移動手段として公共交通（路線バス・鉄道・タクシー・高速バス・NPO やタクシー会社運行のバスや乗合タクシーのうち1つ以上）を選択している人の割合
データ取得方法	住民アンケート調査

参考指標 2 高校生の公共交通利用割合 (%)	
現況値	R3：【通学】 49%（登校時）
指標の算定方法	移動手段として公共交通（路線バス・鉄道・タクシー・高速バス・NPO やタクシー会社運行のバスや乗合タクシーのうち1つ以上）を選択している人の割合
データ取得方法	高校生アンケート調査

参考指標 3 地域住民 1 人あたりの地域生活交通の利用回数 (回/月・人)	
現況値	R3： 【山古志】 1.31 回/月・人 ※小・中学校関連便を含む 【小国】 0.05 回/月・人 【和島】 0.01 回/月・人 【寺泊】 0.02 回/月・人 【栃尾】 0.02 回/月・人 【川口】 0.15 回/月・人
指標の算定方法	各路線の地域生活交通利用者数（月平均）÷各支所地域人口
データ取得方法	地域生活交通利用者数：長岡市保有の実績 人口：住民基本台帳（各年 4 月 1 日現在）

参考指標 4 公共交通利用のない高校生の自家用車送迎率 (%)	
現況値	R3：23.5%（調査対象 2178 人中 512 人）
指標の算定方法	通学（登校）時の移動手段で「家族等の送迎」（公共交通との組合せ利用者は除く）と回答した人の割合
データ取得方法	高校生アンケート調査

参考指標 5 まちなか居住区域におけるバス運行便数（便/日）	
現況値	R3（平日）：1,030 便/日
指標の算定方法	まちなか居住区域内を運行する路線バスの運行便数をカウント（平日） ※路線バスからデマンド型乗合タクシー等へ運行方法を変更した場合はそれらを考慮したカウントとする
データ取得方法	路線バス時刻表

参考指標 6 パークアンドライド用駐車場の整備割合（％）	
現況値	R3（年度）：64％（14 駅中 9 駅に整備）
指標の算定方法	整備した鉄道駅数 ÷ 長岡市内の駅数（全 14 駅） × 100
データ取得方法	長岡市保有の実績

参考指標 7 自転車ブルーラインの整備距離（km）	
現況値	R3（年度）：1.4km
指標の算定方法	整備実績より
データ取得方法	長岡市保有の実績

参考指標 8 JR 長岡駅の定期外利用者数（人/日）	
現況値	R3（年度）：2,684 人/日
指標の算定方法	実績値より
データ取得方法	JR 東日本ホームページ「各駅の乗車人員」

参考指標 9 運転士数（人）	
現況値	R3：142 人（12 月時点）
指標の算定方法	実績値より
データ取得方法	事業者へのヒアリング

参考指標 10 路線バス低床バスの導入率（％）	
現況値	R4：69.4％（4 月時点） （157 台中 109 台）
指標の算定方法	ノンステップバス保有台数 ÷ 全車両保有台数 × 100
データ取得方法	事業者へのヒアリング

参考指標 11 バス停上屋の整備数（件/年） ※町内会等へ支援した件数を含む	
現況値	R3（年度）：1 件/年
指標の算定方法	実績値より
データ取得方法	長岡市保有の実績

参考指標 12 公共交通サイトへのアクセス数（回/月）	
現況値	R3（年度）：1,472,179 回/月（平均）
指標の算定方法	アクセス実績より（現況値はながおかバスiアクセス数）
データ取得方法	事業者からの実績報告

参考指標 13 キャッシュレス決済比率（％）	
現況値	R3（年度）：12.2％（年平均）
指標の算定方法	毎月の利用実績より
データ取得方法	事業者からの実績報告

参考指標 14 新しい技術の導入に向けた勉強会の開催数（回/年）	
現況値	R3（年度）：1 回/年
指標の算定方法	実績より
データ取得方法	長岡市保有の実績

参考指標 15 市民参加の公共交通協議会・検討会等の開催数（回/年）	
現況値	R3（年度）： 【小国】 1 回 【山古志】 1 回 【川口】 1 回 【和島】 2 回 【寺泊】 4 回
指標の算定方法	実績より
データ取得方法	長岡市保有の実績